




平成26年度補助事業等実績報告書



平成27年4月30日

函館市長 工藤 壽樹 様

住所 函館市  号

補助事業者等 団体名 青柳町青寿会

代表者名 会長 村本朝次郎 

補助事業等の名称 老人クラブ運営事業

平成26年7月16日函福高をもって補助金等の交付の決定を受けた上記の補助事業等は、平成27年3月31日完了したので、関係書類を添えて報告します。

補助金等交付決定通知額 金 98,000 円

補助金等領収済額 金 98,000 円

補助金等領収未済額 金 0 円

(2-1)

補助事業等の実績書

申請者の概要	設立年月日	昭和49年9月28日
	構 成 員	63 人 (賛助会員等を含む。)
	営む主な事業	老人クラブ活動の運営
補助事業等の内容	別添のとおり。	
補助事業等の実施による効果	各種老人クラブ活動を通じ、会員相互の親睦を図るとともに、クラブ活動および社会活動の参加等による生きがいの高揚ならびに健康の増進に寄与した。	
備 考		

(2-2)

老人クラブ運営事業内容説明書 (実績用)

1 会議開催内容 (総会・役員会)

開催月日	会議名	議題等	参加人員
4月18日	理事会	平成26年度事業計画・総会について	8人
5月21日	理事会	青柳会行事の中間報告と今後の予定について	10人
5月31日	総会	平成26年度総会	43人
9月12日	理事会	45周年記念研修会、レクリエーション打ち合わせ	10人
10月14日	理事会	研修会の日程、場内等細部打ち合わせ	10人
12月7日	理事会	平成26年新年交礼会の打ち合わせ	7人
月 日	理事会	平成27年度事業計画と総会日程について	10人

2 事業内容 (生きがいと健康づくりのための、クラブ本来の社会活動等)

実施月日	事業内容 (事業名・実施場所)	助成金を受けた事業に○印	参加人員
4月11日	函館山登山路開通に伴う開通式参加		10人
4月20日	全青一斉グリーン清掃ボランティア		12人
5月17日	青柳町会、青柳会合同お花見会(町会2階)	○	20人
5月31日	総会後のこん親会	○	43人
6月7日	平成26年度才二回女性部役員会		1人
8月29日	第50回函館市老人福祉大会(市民会館)		8人
9月6日	町会主催敬老会参加	○	45人
10月4日	町会バザー協力		15人
10月25日	平成26年度健康福祉まつり		6人
10月28日	平成26年度才二回女性部役員会		1人
10月31日	青柳会創立45周年記念研修会	○	43人
11月17日	青柳町会、青柳会合同新年交礼会	○	35人
1月29日	函館市新年交礼会		7人
2月21日	函館市社会福祉大会		4人
3月17日	女性部代表者会議、研修会		1人
月 日			人
毎月～日	毎水曜日 カラオケ同好会		並べ330人

※町会などから特別に助成金を受けて実施した事業であるときは、○印をつけてください。

(2-3)

補助事業等の収支決算書  
(平成26年度老人クラブ運営費補助金)

収入の部

(単位:円)

項目	本年度予算額①		本年度決算額②		増減②-①		内 訳
		うち、 補助対象 事業		うち、 補助対象 事業		うち、 補助対象 事業	
会 費	120,000	32,000	126,000	29,540	6,000	△2,460	1人2,000円×63人
市補助金	98,000	98,000	98,000	98,000	0	0	(均等割)1クラブ20,000円 (会員割)1,300円×正会員数
寄付金その 他の収入	20,000	20,000	25,018	25,018	5,018	5,018	町会助成金22,000 寄附3,000 利子18
繰 越 金	6,000	6,000	6,042	6,042	42	42	前年度繰越金
合 計	244,000	156,000	255,060	158,600	11,060	2,600	

※補助金の内訳

$$20,000 \text{ 円} + 1,300 \text{ 円} \times 60 \text{ 人} = 98,000 \text{ 円}$$

(4月1日現在の正会員数)

※「正会員」とは、一つのクラブだけに加入する者をいいます。

なお、賛助会員は重複して加入できます。

【項目の説明】

① 会費

60歳以上の「正会員」と、60歳未満や、60歳以上で複数クラブに加入している者の「賛助会員」から会費として納入させた金額をいいます。

② 市補助金

市からの補助金をいいます。

均等割(20,000円)と、会員割(1,300円×正会員数)を加えた額。

③ 寄付金その他の収入

会費、市補助金、繰越金以外の収入をいいます。

(寄付金、町会助成金、事業関係の臨時収入、積立金からの繰入など)

④ 繰越金

前年度からの繰越金をいいます。

(2-4)

支出の部

(単位：円)

項目	本年度予算額①		本年度決算額②		増減①-②		内 訳
		うち、 補助対象 事業		うち、 補助対象 事業		うち、 補助対象 事業	
会 議 費	70,000	70,000	70,000	70,000	0	0	総会 1回 役員会 6回
事 業 費	70,000	70,000	70,000	70,000	0	0	研修費、新年会
事 務 費	33,000	15,000	36,000	18,600	△3,000	△3,600	総会資料、コピー代 函老連負担金 17,400円(補助対象外経費)
慶弔・交際費	70,000	0	73,445	0	△3,445	0	函老連交流、香典、見舞金 (全額補助対象外経費)
積 立 金	0	0	0	0	0	0	
予 備 費	1,000	1,000	0	0	1,000	1,000	
合 計	244,000	158,000	249,445	158,600	△5,445	△2,600	

収支差引額 5,615 円

【項目の説明】

① 会議費

総会、役員会を開催するときに必要とする経費をいいます。

② 事業費

奉仕活動、健康づくり、教養・研修会、地域交流、旅行、レクリエーション、一般例会、事業実施の打合せ会議等のために必要とする経費をいいます。

③ 事務費

会議費、事業費、積立金、予備費以外の全ての経費をいいます。

④ 慶弔・交際費

会員等への慶弔費やクラブとしての交際費をいいます。(補助対象外経費)

⑤ 積立金

10周年記念など、将来のために積立をする場合の金額をいいます。

⑥ 予備費

決算額については、0円となります。